

(1) 地下鉄路線崩落事故 メディア、警察

10：二ヶ月ほど前に発生した地下鉄路線の崩落事故。整備点検の委託業者が実態として何もしていなかったため発生した事故と言われている。この事故で車両1台が生き埋め状態となり、救助に約1ヶ月を要した。事故による死者はごく少数であったとされる。

12：事故の犠牲者は開示されているが、生存者の情報は秘匿されている。また事故の大きさの割には情報の多くが秘匿されており、事故の調査も「継続中」のままである。記事のため事故当時の状況を追跡したジャーナリストは行方不明者リストに名を連ねている・・・という噂だ。

14：『③ニューロ』がこの件を調査しているらしい。

21：犠牲者・生存者の情報に偽装防壁が展開されており、そのまま調べると無駄足を踏まされる仕掛けになっている。電腦で防壁を突破する必要があるようだ。【→情報封鎖の解除】

(3) 事故の犠牲者 メディア、警察、テクノロジー

10：崩落は車両の前後を挟む形で起きており、崩落による直接的な被害者はいない。犠牲者は救出時に起きた混乱の中で発生したらしい。

13：入手した犠牲者のリストの人数と表向きに開示されている犠牲者の人数が合わない。

15：【(7) ルウ】という名のヒルコの少女が犠牲になっているはずだが、なぜか隠ぺいされている。

(12) ミシエイラ=アイオーン メディア、企業、コネ

10：フリーランスのジャーナリスト。

13：慎重な性格であり、調査そのものは人に依頼する事が多い。自身の名前を出さずに記事を出すため表向きの知名度は低い。

16：彼女の書いた記事は結果として「人を動かす」事で知られている。それが多くの事件や惨劇の引き金になっていることから、業界では「クライムトリガー」と呼ばれている。

18：関わった者の多くは彼女のことを「悪魔のような女」と評している。

(10) 鹿鳴館すみれ ストリート、社交界、コネ

10：新星帝都大学付属高校に通う少女。

13：二ヶ月ほど前から休学しているようだ。原因はわからない。

15：グリーンエリアにあるマンションに一人で暮らしている。【アドレス：すみれを入手】

16：『②カブト』とルークという名のカブト2人が警護をしている。

18：河渡連合所属のレッガー、【(11) 鹿鳴館・剛三】の1人娘。

(2) 情報封鎖の解除 電腦

25：崩落事故の調査報告書を入手した。

・救援まで1か月を要した原因は内部との連絡が完全に途絶し、内部の状況が不明だったためだ。この不自然な連絡途絶は電波妨害のようなものがあつたと推測できるが、現場周辺でその原因になるものは発見されていない。となると閉じ込められた車両内部が妨害の発信源と言う事になるが、内部の人間がそれを行う理由も見当たらず、地理的な要因のみが可能性として報告されている。

・崩落については偶然発生したものとされているが、複数の「偶然」が重なりすぎている事から、故意に発生させられたものではないか、とする見解もある。しかし証拠らしい証拠もなく、仮に故意であるにしても動機が不明であるため、こちらも含め本件は「偶発的に発生した事故」と結論づけられている。(<<タイムリー>>)

・【(3) 事故の犠牲者】と【(4) 事故の生存者】、それぞれのリストを入手できた。リスト情報の整理にはもう少し手間がかかりそうだ。

(4) 事故の生存者 メディア、警察、ストリート

10：生存者のほぼ全員が【(5) 猟奇殺人事件】により死亡している。

13：生存者の消息をたどることができた。名前は有末・木寅。千早系列の一般企業に務めるクグツのようだ。【アドレス：有末を入手】

18：生存者のリストに不自然な点を発見した。2名の生存者の情報が隠蔽されている。だが電腦による情報封鎖、河渡連合系によるものと思しき圧力により通常の手段では情報を探ることができない。(<<電腦神>> <<不可触>>)

(8) リエ/鳥型ヒルコの少女 ストリート、コネ

10：鳥の遺伝子を持つヒルコ、【(9) イラム族】の少女。1週間ほど前にN◎VAIに現れた。MOON方面から来たらしい。

13：【(7) ルウ】という名の双子の姉がいるようだ。

15：『①フェイト』という名の探偵に何か依頼をしたらしい。

18：行き場もないため、ヒルコ街で面倒を見られている。【アドレス：リエを入手】

(7) ルウ メディア、社交界、テクノロジー

10：鳥の遺伝子を持つヒルコ、【(9) イラム族】の少女。

12：留学生として新星帝都大学付属高校に通学していた。

13：『①フェイト』という名の探偵が行方を追っている。

15：クラスメイトの【(10) 鹿鳴館すみれ】と特に仲が良かったらしい。

16：【(8) リエ】という名の双子の妹がいる。

18：二ヶ月ほど前に【(1) 地下鉄路線崩落事故】に巻き込まれて以来、休学しているらしい。

(9) イラム族 テクノロジー、企業、メディア

10：鳥の遺伝子を持つ人型のヒルコ。セトロード・重汚染区域境界部に集落を形成している。セト・ロードの道案内としても知られており、MOON行政府を通じて交易を行う企業もある。

12：遙か以前よりそこに居住していたと主張しており、ハザード前の伝承にある「天狗」とのつながりを主張する学者も存在する。

13：以前、留学生として【(7) ルウ】という名の少女が新星帝都大学付属高校に迎え入れられた。ヒルコの保護を主張する人権団体に対する行政府のプロモーション目的とされている。

15：互助を目的とする特殊な適応能力を持つらしい。

(11) 鹿鳴館剛三 ストリート、企業、コネ

10：河渡連合所属のレッガー。妻を早くになくしており、家族は娘である【(10) 鹿鳴館すみれ】のみ。娘の身を案じ、互いに離れて暮らしている。

13：多忙な人物であり、普段は自分の事務所に寝泊りしている。【アドレス：剛三を入手】

15：自分のシマで起きた【(5) 猟奇殺人事件】の調査を『④レッガー』に依頼したようだ。

18：事件調査を依頼したのは、実際には娘のためであるらしい。

21：【(1) 地下鉄路線崩落事故】の情報に隠蔽工作をかけている。

(15) カオナシ ストリート、企業、テクノロジー

13：【(14) 羽釜・逢真】の腹心（カゲムシャ/潜伏者）。優秀なボディガード（カブト）であり、攻撃は銃を用いる（カブトワリ）。

15：【(13) ルーク】なりすましていた。

18：【(10) 鹿鳴館すみれ】の拉致に失敗した後、ホワイトエリアのCFCアーコロジー方面に逃走したようだ。しかし、潜伏先は絞りきるにはもう一手が必要になるだろう。（フラグB）

(16) 潜伏先を特定する 電腦【条件：フラグA・Bを入手】

18：盗難防止用ビーコンの反応がCFCアーコロジー内、第七研究棟の地下施設で確認された。【アドレス：潜伏先を入手】しかし現在CFCアーコロジー内部は新商品を保護するため厳戒態勢が敷かれており、強行突破・隠密潜入の何れも困難を極めると思われる。

(5) 猟奇殺人事件 警察、メディア、ストリート

10：ここ1週間ほど連続して続いている猟奇殺人事件。殺害方法が共通しており、刃物による斬殺だ。臓器の一部が切り取られ、持ち去られている。被害者の年齢、性別、人種は様々であり、無差別殺人事件とされている。

13：『④レッガー』がこの件を調査しているらしい。

15：一連の殺人事件現場で【(8) 鳥型ヒルコの少女】らしき姿が目撃されている。

18：それとは別に、犯人について巨大な爪を持った奇怪な化け物、との目撃証言があった。

21：猟奇殺人に見せかけているが、れっきとしたプロ殺し屋の犯行だ。目撃証言から【(6) 蜘蛛蜥蜴】と呼ばれる暗殺者が浮上した。鳥型ヒルコとのかかわりは不明。

(14) 羽釜・逢真(はがま・おうま) 社交界、企業、テクノロジー

13：CFC食品開発事業部・生体食品研究室の室長。ペルソナはタタラ。

15：多才な人物であり、同社の電脳防壁構築にも携わっていた（ニューロ）。また美食家で有ることで知られており、合成食品を可能な限り天然食品に近づける事に主眼を置き、私財すら投じているとされる。

18：二ヶ月ほど前より、病氣療養を理由に表舞台から姿を消しているようだ。

21：【(15) カオナシ】という腹心の部下がいる（〈腹心〉）。また、【(6) 蜘蛛蜥蜴】という名の殺し屋を雇ったようだ。

(13) ルーク ストリート、企業、コネ

10：頑丈さが売りの全身義体カブト。ナイトワーデン所属。陽気な性格でメディアへの露出もあり、カブトとしての知名度はそれなりに高い。その体には複数のスポンサー企業ロゴが張り付いている。

15：現在仕事用のボディをメンテナンスに出しており、本人は“VIVAはらいそ”にて休暇を楽しんでいる。

18：仕事用のボディが盗難にあっている事がわかった。エリアが絞りこめれば、ボディの場所を特定できるかもしれない。（フラグA）

(6) 蜘蛛蜥蜴(くもとかげ) ストリート、企業、テクノロジー

13：傭兵出身のフリーランスのカゲ。依頼に忠実な職業暗殺者（クグツ/忠義者）だが、一方で強者との戦いを好む傾向にある（チャクラ/決闘者）。厳しい鍛錬と肉体改造による強化を行っており、腕前はかなりのもの。

16：名前や姿、信条はかつて所属していた部隊に由来するものらしい。

18：【(1) 地下鉄路線崩落事故】の生存者を殺害して回っている。複数の仲介元を経由しているため、直接依頼者にたどり着くのは困難と思われる。